



地域包括ケア病棟協会

Japanese Association of Hospitals for Community-based Care

「ときどき入院、ほぼ在宅」

地域包括ケア病棟を活用して、地域の人と社会の健康を実現します。

地域包括ケア病棟協会とは



地域包括ケア病棟協会
会長 仲井 培雄

地域包括ケア病棟協会は、平成26年度診療報酬改定で地域包括ケア病棟が新設されたことに伴い、平成26年5月に発足致しました。地域包括ケア病棟は主に4つの機能を有しています。ポストアキュート、サブアキュート、周辺機能、在宅・生活復帰支援です。

当協会は、この4つの機能を充実させ、地域医療連携を進めることにより国民の医療ニーズに答え、生活の質が向上することを理想に掲げています。

協会としてさまざまな事業を通じて、会員の皆様と共に日本中にMind Innovationを起こして、「地域包括ケア病棟」を中心とした、2025年型の地域包括ケアシステムを普及させることを目指します。地域包括ケア病棟協会の理念をご理解いただくとともに活動いただきたく、よろしくお願い申し上げます。

地域包括ケア病棟協会 会員数 (平成30年4月現在)

正会員	451件
賛助会員	7件

地域包括ケア病棟研究大会

	開催地	テーマ
第1回	東京都	「ときどき入院、ほぼ在宅」
第2回	愛媛県	「地域医療を活かすための最大・最強の病棟に向けて」
第3回	東京都	「住み慣れた街で君といつまでも ～地域包括ケア病棟の未来～」